

今冬の電力需給バランスと電力需給対策

1. 今冬の電力需給バランス

(単位：万kW)

	12月	1月	2月	3月
供 給 力 (A)	627	650	649	581
自家発からの電力購入 (B)	7 < 0>	7 < 0>	7 < 0>	7 < 0>
最大3日平均電力 (C)	569 <575>	549 <579>	545 <563>	524 <545>
需給調整契約 (D)	9 < 0>	9 < 0>	9 < 0>	9 < 0>
供給予備力 (E=A+B-C+D)	74 < 52>	117 < 71>	120 < 86>	73 < 36>
供給予備率 (F=E÷C×100)	13.0% < 9.0%>	21.3% <12.3%>	22.1% <15.3%>	14.0% < 6.7%>

※供給予備力および供給予備率に本州方面への融通送電を織り込んでいない。

※カッコ内は、最大電力需要を1日最大電力と想定し、自家発からの電力購入および需給調整契約を供給予備力に見込まない場合の数値。

※四捨五入の関係で差し引き等が合わない場合がある。

2. 今冬の電力需給対策

(1) 火力発電設備の補修時期の調整

- ・ 苫小牧発電所1号機（25万kW）の定期検査期間を0.5ヶ月程度短縮
- ・ 奈井江発電所2号機（17.5万kW）の定期検査開始を3月へ繰り延べ
- ・ 伊達発電所2号機（35万kW）の中間点検開始を3月へ繰り延べ

(2) 水力発電設備の補修時期の調整

- ・ 新冠発電所2号機（10万kW）の作業停止期間を10日間程度短縮
- ・ 滝里発電所（5.7万kW）の作業停止時期を次年度以降へ繰り延べ
- ・ 富村発電所（4万kW）の作業停止時期を次年度以降へ繰り延べ

(3) その他

- ・ 自家発のお客さまからの電力購入
- ・ 需給調整契約の拡充